埼玉学園大学・川口短期大学　機関リポジトリ

川口短期大学　専任教員　研究・教育活動　（令和５年１月～12月）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-03-27 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/2000079

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License.

川口短期大学　専任教員　研究・教育活動（令和 5 年 1 月～12 月）

1. 書籍（著・編）　2. 論文等　3. 学会，研究報告　4. その他

ビジネス実務学科

稲塲　建吾　教授

2. 稲塲建吾，論文「商品在高帳と表計算に関する一考察」，『川口短大紀要』第 37 号，12 月

平澤　純子　教授

3. Hirasawa, Junko. The Rationality of Irrationality: Dismissed Workers'Action/Global University Network N.E.W.S. 17th International Conference: Paradigm Change for Interuniversity Cooperation in 4th Industrial Revolution，Nihon University College of Commerce, Tokyo, September

吉沢　正広　教授

2. 吉沢正広，論文「トヨタの米国への進出と GM との自動車合弁生産の背景と方法」，『川口短大紀要』第 37 号，12 月

劉　博　教授

1. 劉　博（共著），『経済情報リテラシー』第 1, 4, 7, 9, 12 章，泉文堂，5 月
2. RYU Haku，*A Study on the Impact of the New NISA System on ESG Investing*. Journal of Kawaguchi Junior College, Vol. 37，December
3. 劉　博，「売上高炭素集約度（COS）にもとづくカーボンデカップリング分析」財務制度研究会，川口中央図書館，4 月
   劉　博，「「日本製鉄」の売上成長性と二酸化炭素排出のデカップリングに関する一考察」財務制度研究会，川口中央図書館，8 月
4. 劉　博，コラム「気候変動対策を支える民間資金」，『経世済民』2023 年 4 月 11 日付朝刊，埼玉新聞，4 月

冨吉　光則　准教授

3. 冨吉光則，「観光産業への人材輩出 DX の実証実験」，第 38 回日本観光研究学会全国大会 12 月 8 日・9 日，12 月
4. 冨吉光則，コラム「自信と誇りを取り戻す観光の力」，『経世済民』2023 年 6 月 20 日付朝刊，埼玉新聞，6 月
   冨吉光則，コラム「就活 DX で観光人材育成を」，『経世済民』2023 年 12 月 14 日付朝刊，埼玉新聞，12 月

織戸　恒男　准教授

2. 織戸恒男，論文「マーケティングリサーチ会社のビジネスモデルと事業成長に関する考察 ── ビジネスドメインの拡張「リサーチ業界からインサイト産業へ」──」，『川口短大紀要』第 37 号，12 月
4. 織戸恒男，コラム「論考 ベンチャービジネス論」，『経世済民』2023 年 7 月 19 日付朝刊，埼玉新聞，7 月

こども学科

長沼　秀明　教授

2. 長沼秀明，論文「男子貞操義務判決を生んだ時勢の力 ── 揺れ動く時代を先駆ける大正末期の大審院 ──」，『法史学研究会会報』第 26 号，法史学研究会，3 月
   長沼秀明，研究ノート「三淵嘉子が語る家庭裁判所の理念 ── 福祉の場としての裁判所 ──」，『大学史紀要』第 29 号，明治大学史資料センター，3 月
   長沼秀明，講演要旨「日本憲法史としてのワッパ騒動 ── 庄内から東京へ，そして未来へ ──」，『地方史研究』第 421 号，地方史研究協議会，2 月
4. 長沼秀明，明治大学リバティアカデミー「(都市空間を歩く ── 近代日本文学と東京 ──) 有島生馬「山の手麹町」を読む」全 2 回，明治大学駿河台キャンパス，6 月
   長沼秀明，明治大学リバティアカデミー「(都市空間を歩く ── 近代日本文学と東京 ──) 中勘助「衛戍病院」の隼町」全 3 回，明治大学駿河台キャンパス，9・10 月

木谷　安憲　教授

1. きだにやすのり文（共著・わたなべあや絵），絵本『かぜひきさんのおやくそくだもの』，あかね書房，4 月

2. 木谷安憲，実践記録「絵本『おしえてくやさーい』をきっかけにした描画活動実践」，『川口短大紀要』第37号，12月

4. 木谷安憲，保育園美術館　作品展示，あおぞら保育園（東京），1～12月
木谷安憲，幼稚園美術館　in いわき市，さかえ幼稚園（福島県），1月
木谷安憲，作品掲載，『絵本のいま　絵本作家2023-24』，絵本のいま，9月
木谷安憲，コラム「大人にも必要な子ども心」，『経世済民』2023年9月14日付朝刊，埼玉新聞，9月
木谷安憲，東松山市立唐子小学校ワークショップ講師，東松山市立唐子小学校，11月

井上　昌士　教授

1. 井上昌士，「自立活動に期待する～インクルージング教育時代を見据えて～」『特別支援教育研究No.795』東洋館出版社，11月

4. 井上昌士，令和４年度学習者用デジタル教材の開発検討委員会専門委員～令和５年３月，令和５年度学習者用デジタル教材の開発検討委員会専門委員，令和５年７月～令和６年３月
井上昌士，令和５年度特別支援教育巡回支援員，埼玉県教育委員会 埼玉県立三郷工業技術高等学校，5月25日，6月22日，11月10日
井上昌士，令和５年度山形県特別支援教学校第２回初任者研修講師（情緒障害・自閉症，知的障がい），山形県教育センター，6月14日
井上昌士，令和５年度「自立活動研修講座」基調講演「自立活動の意義を踏まえた効果的な指導の在り方」，北海道立特別支援教育センター，8月24日
井上昌士，東京都立墨田特別支援学校校内研修会講師，東京都立墨田特別支援学校，10月24日

小山内　弘和　教授

2. 小山内弘和・生野金三（共著），論文「見方・考え方を働かせる授業づくりを志向して ── 主体的・対話的で深い学びに結び付く教材研究のあり方 ──」，『川口短大紀要』第37号，12月

関根　久美　准教授

2. 関根久美，論文「科目「子どもと言語表現」における演習と幼稚園実習の関わりについて ──「児童文化財」に着目して ──」，豊岡短期大学論集第20号，12月
関根久美，論文「フレーベルの恩物における一考察 ── 第１～第３恩物に初めて触れる３歳

児の姿を通して ──」,『川口短大紀要』第 37 号，12 月

4. 関根久美，コラム「保育の質の向上とは」,『経世済民』2023 年 5 月 16 日付朝刊，埼玉新聞，5 月

関根久美，東京都保育士等キャリアアップ研修講師，（オンライン開催），8 月～12 月

関根久美，大阪府保育士等キャリアアップ研修講師，（オンライン開催），8 月～12 月

関根久美，沖縄県保育士等キャリアアップ研修講師，（オンライン開催），8 月～12 月

齊藤　淳子　准教授

1. 若谷啓子（編），齊藤淳子，渡辺敏明，桐原礼（著），『保育者のための表現あそび ── 音楽・身体・造形のアイディア ──』，第 1 章 2 節，子どもの発達と表現（音楽表現），第 3 章 2 節，第 4 章 1 節(2)(4)(6)，5節(3)(8)，巻末楽譜，大学図書出版，9 月
3. 齊藤淳子，溝口希久生「デューイ・スクールのオキュペーション学習にみる教科横断的な活動と教科内容の関連（低学年）── 日本教科内容学会 第 10 回研究大会 国立オリンピック記念青少年センター，7 月
4. 齊藤淳子，千葉県立関宿高等学校 1 年生 家庭総合・保育分野出前授業講師，2 月

齊藤淳子，千葉県立関宿高等学校 2 年生 子どもの発達と保育（選択）出前授業講師，2 月

齊藤淳子，Ⅴ教員養成と教師教育 2 教員養成におけるメディア活用 はじめに『学校音楽教育実践論集』第 6 巻 日本学校音楽教育実践学会，3 月

齊藤淳子，日本教科内容学会 第 10 回研究大会 実行委員，国立オリンピック記念青少年，7 月

齊藤淳子，日本学校音楽教育実践学会 第 28 回全国大会 実行委員，国立オリンピック記念青少年，8 月

佐々木　美和　准教授

2. 佐々木美和，論文「「おしりたんてい」人気を考える ── 今日の「読書指導に関する一考察 ──」,『川口短大紀要』第 37 号，12 月

佐々木美和，教育研究報告「幼児の教育活動を考える学びで必要なこととは何か ── 教育実習（幼稚園）に向けた「指導案」作成課題の学生回答より ──」,『川口短大紀要』第 37 号，12 月

3. 佐々木美和，「1920 年代後半の童話の位相 ── 児童劇脚本家・長尾豊の著述から ──／第 76 回日本保育学会，熊本学園大学（オンライン開催），5 月

佐藤　晃子　准教授

2. 佐藤晃子，論文「「児童福祉施設」としての児童館と「居場所」としての児童館をめぐって」，『川口短大紀要』第37号，12月

   佐藤晃子，教育研究報告「保育実習における指導者の指導意識に関する一考察 ── 実習施設の職員へのインタビューから ── 」，『川口短大紀要』第37号，12月

4. 佐藤晃子，令和４年度東京都放課後児童支援員資質向上研修　講師「保護者・学校等との連携・協力」，北とぴあ，1月23日

   佐藤晃子，令和４年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修　講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」，さいたま共済会館，2月18日

   佐藤晃子，令和５年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修　講師「放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容」「放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護」，ウエスタ川越，8月23日

   佐藤晃子，令和５年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修　講師「放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容」「放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護」，さいたま共済会館，9月5日

   佐藤晃子，令和５年度東京都放課後児童支援員認定資格研修　講師「放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容」「放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護」「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」，ルミエール府中，9月25日

   佐藤晃子，令和５年度東京都放課後子供総合プラン研修　講師「放課後の活動における学校との連携・理解協力の推進について」，国立オリンピック記念青少年総合センター，11月27日

   佐藤晃子，令和５年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修　講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」「学校・地域との連携」，越谷市中央市民会館，12月8日

   佐藤晃子，令和５年度埼玉県放課後児童支援員認定資格研修　講師「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」「学校・地域との連携」，さいたま共済会館，12月15日

岩﨑　桂子　准教授

4. 岩﨑桂子，コミュニケーション能力向上講座講師　全３回，埼玉理美容専門学校，5, 6, 7月

   岩﨑桂子，実習指導者認定講習修了，全国保育士養成協議会，8月

宮澤　多英子　専任講師

1. 宮澤多英子，『音楽活動実践力を身に付ける　音楽Ⅲ』，イシダ出版，3月

2. 宮澤多英子，研究報告「保育者・教員養成におけるリモート合唱活動の展開」，『学校音楽教育実践論集』第 6 巻，3 月
   宮澤多英子，論文「保育者・教員養成における音楽アウトリーチの教育的意義と課題」，『川口短大紀要』第 37 号，12 月
3. 宮澤多英子，「保育者・教員養成における『わらべうた』の遊び直し経験の意義」，日本学校音楽教育実践学会　第 28 回全国大会，国立オリンピック記念青少年総合センター，8 月
4. 宮澤多英子他，「ピアノコンサート」にソプラノ独唱としてゲスト出演，武蔵小杉サロンホール，6 月
   宮澤多英子，2 歳児を対象とした「わらべうた遊び」の活動実践，東京都内の私立保育園 3 園，5・6 月
   宮澤多英子，日本学校音楽教育実践学会　第 28 回全国大会実行委員長，国立オリンピック記念青少年総合センター，8 月
   宮澤多英子他，「おんがくをたのしもう！ メロディ・パーティー～うたとピアノのコンサート～」に語り手・歌い手として出演，神奈川県内の私立保育園 3 園，11・12 月

小林　佳美　専任講師

2. 小林佳美，論文「保育者等の職場定着と園長・所長のリーダーシップの関連 ── マルチレベルモデルを用いた変革型リーダーシップと給与満足度の交互作用効果の検討」，『子ども社会研究』第 29 号，pp. 141-160，日本こども社会学会，6 月
3. 小林佳美，「保育領域におけるリーダーシップ研究の現状 ── 分散型・シェアド・インクルーシブリーダーシップへの着目」，日本乳幼児教育学会第 33 回大会，名古屋市立大学，12 月
4. 小林佳美，日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 C（23K02247），「保育者等の職場定着における分散型リーダーシップの影響と規定要因の実証的研究」，2023 年 4 月～2026 年 3 月

西内　俊朗　専任講師

2. 西内俊朗，論文「里親ショートステイ事業の課題と今後の展望について ── がん・生殖医療との協働による里親・特別養子縁組制度の啓発推進 ── 」『川口短大紀要』第 37 号，12 月
3. 比嘉謙介，西内俊朗（共著），当院における高齢者総合機能評価の取り組みと入院期間との関連について，第 36 回日本サイコオンコロジー学会，奈良県コンベンションセンター，10 月
   西内俊朗，シンポジウム「がん医療におけるアドバンス・ケア・プランニング（ACP）について」，一般社団法人日本共生社会推進協会第 5 回全国大会　大会テーマ「大切なあなた

を思い，みんなで創る共生社会へ」，田園調布学園大学，11月

大多和　雅絵　専任講師

2. 大多和雅絵，書評「江口怜著『戦後日本の夜間中学――周縁の義務教育史』」，『日本の教育史学』第66集，教育史学会，10月
   大多和雅絵，論文「生活・総合的な学習の時間の指導方法のあり方をめぐって――中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会生活・総合的な学習の時間ワーキンググループでの議論に着目して――」，『川口短大紀要』第37号，12月
   大多和雅絵，図書紹介「末冨芳編著『一斉休校　そのとき教育委員会・学校はどう動いたか？』」，『日本教育事務学会年報』第10号，日本教育事務学会，12月
4. 大多和雅絵，「夜間中学校の歴史とこれから」，一般社団法人多文化教育研究所主催「多文化教育セミナー第５回研修会 in ヨコハマ～国際都市，神奈川から夜間中学と教育を考える～」講師，ビジョン横浜，３月

鈴木　洋介　専任講師

4. 鈴木洋介，東京都立板橋高等学校分野別進路学習会　講師「発達・記憶・自己理解の心理学」，東京都立板橋高等学校，６月28日
   鈴木洋介，柏市立中原小学校校内研究協議会　講師「児童が安心して過ごせる学級経営――心理学の視点から学級経営を捉え直す――」，柏市立中原小学校，７月24日
   鈴木洋介，埼玉県立大宮武蔵高等学校職業別体験学習会　講師「教師の仕事の“やりがい”を考える」，埼玉県立大宮武蔵高等学校，11月７日

宮本　雄司　専任講師

2. 宮本雄司，COVID-19流行初期における臨時休校が児童・生徒の生活習慣に及ぼした影響，子どもの健康福祉学研究35，３月
   宮本雄司，公園・児童遊園における暑熱環境下の暑さ指数（WBGT）と日陰の効果検証，レジャー・レクリエーション研究101，11月
   MIYAMOTO Yuji，*Actual Living Conditions and Problems Faced by Young Children to Junior High School Students during the COVID-19 Pandemic in Nagano, Japan*（*2021*）. Journal of Kawaguchi Junior College, Vol. 37，December
3. 宮本雄司，コロナ禍を経た子どもたちの健全育成に向けた生活習慣における取り組みへの提案／国際幼児体育学会 第５回日本学会，早稲田大学，９月